# 議員の停職。議会発案による憲法改正案。

## ★ 住民投票事項50の賛成論拠 ★

住民投票事項50に賛成票を投じてください。議員を給与無支給で停職にすることを議会に許可します。

住民投票事項50は、上院議員または下院議員を給与無支給で停職にする明確な権限をカリフォルニア州議会に与えるよう州憲法を改正します。

本法案は、議員が、公共の信頼を裏切ったことに対し、自らの議員仲間に説明責任を持たせる簡単かつ直接的な方法です。

現在、カリフォルニア州憲法は、議会がその議員を給与無支給で停職にできることを明確にしていません。この問題が明るみに出たのは、刑事犯罪で起訴された全三名の州上院議員が上院の決議によって停職にされた2014年のことでした。

しかし、給与も同じように差し止める権限が上院にあることが明確でなかったため、それらの議員は年間95,000ドルを超える給与を受給し続けました。

この事件は、自らの議員仲間に説明責任を持たせたい議員たちをいら立たせ、公共を怒らせましたが、これは、いかに議員たちが自身の行動の結果から保護され、他の誰とも違った一連の規則で行動しているという、もう一つの例と考えられました。

「これは、無労働に対し給与の完全支給を認める腹立たしい状況である」と見解を述べ、議員たちにこの抜け穴を塞ぐよう*San Francisco Chronicle*は要請しました。

議会はまさにそれを責任を持って実行しました。議員たちは、圧倒的かつ超党派の強い支持を得て、本憲法改正案を起草して通過させ、承認を得るために有権者の表決に付しました。

本憲法改正案は、なぜ議員を停職にするのかを宣言する決議を通過させることを下院または上院に義務付けます。さらに、政権乱用を防止するために、この決議は承認のために三分の二の賛成票というより高いしきいを義務付けます。

全米州議会議員連盟（National Conference of State Legislatures）は、議員を懲戒し除名する権力は立法府に固有のものであると信じています。その権力は長い間ずっとアメリカ民主主義の主要要素であってきました。それは大半の州において一般的な慣行です。

カリフォルニア州議会は議員を除名する権力を持っており、また状況が許す場合は、給与無支給で彼らを停職にする権限を持つべきです。

カリフォルニア州民は彼らの信頼に値する政府を望んでおり、その資格があります。有権者は、カリフォルニア州内の統治を改善するため過去十年間に多くの政治改革を通過してきましたが、公共の信頼を取り戻すためにさらに多くのことが実行される必要があります。

住民投票事項50は、自らを取り締まる権限を議員に与える常識的なステップであり、公共利益に貢献するための説明責任をすべての議員に持たせるための正しい次のステップなのです。

そういうわけで公平なカリフォルニア州民は住民投票事項50を支持しているのです。

**HELEN HUTCHISON、**会長、
League of Women Voters of California
**JAMES P. MAYER、**会長/CEO、
California Forward

## ★ 住民投票事項50の賛成論拠に対する反論 ★

なぜ議会は住民投票事項50を投票用紙に加えることに賛成したのでしょうか?

なぜなら、住民投票事項50は、重罪で起訴された、またはその有罪判決を受けた仲間の下院議員と上院議員を除名しないよう議長に選択肢を与えるからです。

住民投票事項50は、重罪で起訴された、またはその有罪判決を受けた下院議員と上院議員を除名することによって解職することを憲法ですでに許可しているので、必要ありません。

代わりに，住民投票事項50は、重罪で起訴された、またはその有罪判決を受けた議員を給与支給または無支給で停職にすることを許可し、さらにこれは有権者から彼らの代議制度を奪います。多くのカリフォルニア州民にとって、政治家はすでにあまりにも長い間在職することが許可されています。犯罪行為の後に在職し続けることを彼らに許可する住民投票事項50は間違っています!

下院議員と上院議員が法を超越すべきでないと信じる場合は、反対に投票し、重罪で起訴された、またはその有罪判決を受けた下院議員と上院議員にさらに特別な特権を与えないようにしよう、という明確なメッセージを送ってください。

カリフォルニア州民は自分たちの役に立つ正直な代表者を持つ資格があるのであって、住民投票事項50が許可する、重罪で起訴された、またはその有罪判決を受けた議員がなおも在職し続けることではありません。

住民投票事50に反対票を投じてください。腐敗を阻止してください!

**JON FLEISCHMAN、**会長、
California Term Limits
**RUTH WEISS、**サンディエゴ郡調整役、
California Election Integrity Project


*本ページに印刷されている論拠は、著作者の意見であり、公的機関によってその正確性については調査されていません。*

## ★ 住民投票事項50の反対論拠 ★

住民投票事項50は、州議会内の腐敗文化に対して見て見ぬふりをする者によってもたらされた詐欺です! 有権者が本法案に反対するべき理由は、

これが州議会内の腐敗文化を永続させるからです

これは代表なき課税を生み出します

議会の部内者は政治の反対を抑えるためにそれを使用できます

これが州議会内の腐敗文化を永続させます

本法案が投票用紙に含められた2014年、ほぼ十名に一名の割合のカリフォルニア州上院議員は、偽証、汚職および拳銃密輸をも含む複数の刑事上の重罪の起因で有罪判決が下されたか、起訴されたのいずれかでした。これが続いている間、住民投票事項50の起草者である州上院議長代行は、彼らの一人が陪審員によって有罪判決が下された後でさえも、公共の信頼であるべき役職からこれらの悪党を除名することを考慮することを拒否しました!

ニュースの見出しには以下のものが含まれました。

「有罪判決を受けた州上院議員の除名の試み、脱線」—*Capital Public Radio*、2014年2月27日

「Wrightの判決、遅れる。上院議員は有罪判決を受けた民主党員の除名を拒否」—*Breitbart News Network*、2014年7月8日

住民投票事項50は、サクラメントの政治階級が実際に腐敗根絶のために強靭な姿勢を取りたいとあなたに思わせるように意図されています。本当にしていることは、有罪判決を受けた犯人、すなわち彼らの仲間を除名する強靭な決定を行わないという事実をあなたから隠しているのです。

代表なき課税

住民投票事項50は何百万名ものカリフォルニア州民の基本的権利も否定しています。これは代表なき課税を課します。議員が除名の代りに「停職される」とき、それは、その地区の市民には州議会において彼らの利益を代表するものが誰もいないことを意味します。これは、その公職がまだ「占有されている」ため、その悪い立役者を交代させるために選挙が行われることができないことを意味します。

議会の部内者は政治の反対を抑えるために 住民投票事項50を使用できます

恐らく本法案の最も気がかりな部分は、議会において多数派が少数派の意見を抑えられる恒久的手段を州憲法に織り込むことです。あなたの仲間に人気のない問題について、あなたが積極的に発言する上院議員または下院議員である場合、停職にする、つまり議会であなたの意見と投票を封じるために、あなたの仲間が投票できるという現実に直面しなければならない可能性があることを悟るのは困難なことではありません!

住民投票事項50に反対票を投じてください!

ウェブサイト: *Stopprop50.com*

**JOEL ANDERSON**、上院議員、
第38区
**BRIAN JONES**、下院議員、
第71区

## ★ 住民投票事項50の反対論拠に対する反論 ★

本法案は、容疑の性質およびその他の状況を考慮して、仲間の下院議員と上院議員を懲戒するのに必要な権限を議員に与えます。

深刻な場合、下院および上院はすでに議員を除名する権限を持っています。しかし除名が必ずしも公正な回答であるとは限りません。議員が犯罪で告訴された場合でさえも、無罪の推定を考慮し、すべての事実が知らされ訴訟が解決されるまで、当事者を除名することは適切ではありません。

そのような多くの例では、議会からの議員除名よりも軽く、議員が自宅で何もしないで、納税者から支払われた給与を得ることを許可することよりも重い何かをするためには、議員たちは、合理的で慎重な方法で対応する権限が必要です。

住民投票事項50は、議員を停職にする能力、さらには議員の給与を差し止める能力を下院または上院に与えます。

本住民投票事項は、議員たちが不公平に互いを罰し合うことを防ぐために高いハードルを設定しています。それは議会が公にその行為の理由を宣言することを義務付け、また議決は三分の二の賛成票で承認されなければならず、これは決して簡単なことではなく、ほとんどと言っていいくらい超党派の支持を必要とします。

本法案は議会または議員を腐敗する影響から守るのではなく、倫理的な行動の奨励、透明性の強化、苦情の調査、法律の執行のためにより多くのことを実行することが必要です。

住民投票事項50は、状況によって当然である場合、議員は給与無支給で停職できることを明確にすることによって、倫理違反に対応するもう一つの方法を議員に与えます。

**JAMES P. MAYER**、会長/CEO、
California Forward
**HELEN HUTCHISON**、会長、
League of Women Voters of California